

VOL.10 NO.17 TOTAL.409
毎週月曜 PM12:30~1:30 場所:アバローム紀の国

Weekly Report

和歌山アゼリアロータリークラブ



Anniversary
10th
WAKAYAMA AZALEA
ROTARY CLUB



事務局:和歌山市雑賀屋町52 南方ビル2F
TEL:073-435-3470 FAX:073-435-3472
E-Mail:wa:az-rc@naxnet.or.jp

会長:信川 昌通 (会報委員)
副会長:松本 良三 北畑 充香・栗山 久・黒田 忠嗣
幹事:安宅 浩一 坂部美智子・當仲 清孝・安田 久子

2007-2008年度
国際ロータリーのテーマ
ROTARY SHARES
ロータリーは分かちあいの心
R.I.会長 ウィルフリッドJ.ウィルキンソン



2007-2008年度
アゼリアロータリーのテーマ
クラブ会員と 地域の人々と そして未来を担う若者と
**“最も美しいもの
笑顔をつかち合いましょ”**

＜本日の例会＞

■ 第 427 回例会 11月26日(月)
外部卓話「ロータリー財団寄付金の使われ方」
地区ロータリー財団学友委員会
高寺 壽 氏

＜次回のお知らせ＞

■ 第 428 回例会 12月3日(月)
誕生会
10周年記念委員会

＜前回の例会記録＞

■ ローターソング なし
■ ゲスト紹介 なし
■ ビジター紹介 なし
■ 出席報告 会員数43名
本日の出席 (11/17) 25名 58.13%
前々回修正出席 (11/5) 38名 88.37%
(内メイキャップ2名)

＜四つのテスト＞

言行はこれに照らしてから

I. 真実かどうか III. 好意と友情を深めるか
II. みんなに公平か IV. みんなのためになるかどうか

●市内8ロータリークラブ例会情報

クラブ名	日時	内容
和歌山北	11月26日(月)	卓話「映像を通して見た、中国における日本人イメージの変遷」
和歌山	11月27日(火)	クラブフォーラム「IDM」第6回ショートスピーチ
和歌山東南	11月28日(水)	IDM発表②
和歌山西	11月28日(水)	コーヒータイム～テーブルミーティング～
和歌山東	11月29日(木)	卓話
和歌山城南	11月29日(木)	休会②
和歌山南	11月30日(金)	外部卓話
和歌山中	11月30日(金)	会員卓話「未定」

会長報告

会長 信川昌通

おはようございます。本日の例会は426回にして初めて朝の時間帯の例会です。

また、この前に7時より語り部講師の松浦先生に和歌山城のいろいろなことを教えていただきました。松浦先生もこの時間帯ははじめてらしくて新しく、いつもとは違う和歌山城に感激されていました。早朝の普段の運動不足を補う場内散策のあと、おいしい茶粥を充分楽しんでいただければと思います。

尚、今回は例会の曜日を変更いたしました関係で、出席できなかった会員様にはお詫び申し上げます。

早朝例会

午前7時 和歌山城 散策
午前8時 アバローム紀の国にて例会
レポーター 栗山 久
(写真には、写ってませんが参加しています)



和歌山城 追廻門にて集合。和歌山市観光課 松浦氏の説明を聞き入る参加者。和歌山城には、大手門・勸定門・追廻門・岡口門・不明門より城内に入れる。(初めて知った?)



和歌山城は、姫路城、松山城と並んで日本三大連立式平山城の一つに数えられている。

和歌山城の築城は、1585年に紀州を平定した豊臣秀吉が弟の秀長に築城させたのが始まりです。

その担当者が、築城の名人藤堂高虎です。1619年徳川頼宣が55万5千石で入城し、南海の鎮となる御三家の紀州徳川家が成立しました。5代目は、徳川吉宗が1705～1716年城代となりました。

1846年落雷のため、天守が全焼しましたが、1850年に再建されました。しかし、1945年空襲にて、焼失してしまいました。今の鉄筋コンクリート造の城は、1958年に再建されました。ご記憶の会員の方もいらっしゃると思います。当の報告者も1951年生まれなので、よく覚えております。再建から50年、ぼちぼち老朽化が始まっています。次は、木造にて再建してほしいものです。



が、1850年に再建されました。しかし、1945年空襲にて、焼失してしまいました。今の鉄筋コンクリート造の城は、1958年に再建されました。ご記憶の会員の方もいらっしゃると思います。当の報告者も1951年生まれなので、よく覚えております。再建から50年、ぼちぼち老朽化が始まっています。次は、木造にて再建してほしいものです。



和歌山アゼリアロータリークラブの初めての対外的な社会奉仕事業の前で記念撮影。初めて知った人が多かった。もう十年もたち、補修の必要性があります。また朽ちる前に存続も検討を要します。



和歌山城 天守閣 東方向より。ライトUPされた城を連れ添いと見てみたいこのごろ。



和歌山城 天守閣 南方向より 中学校の写生大会を思い出す。(45年前)



西の丸と二の丸を結ぶ御橋廊下を望む会員。朝日に照らされた朝日新聞社ビル。撮影者は、週報の構成を考えながら撮影しております。



和歌山城の石垣は、時代によって異なる積み方をしております。整然とした積み方、私でも積めるような石垣、その他墓石などいろいろありました。やはり400年前の石は、風情がありました。井上会員は、職業が真剣に見入っています。



遅刻してきて駆け上って息を切らした中村会員。余程体力を消耗したのか例会場で、茶粥をたくさんめしあがりました。



信川会長の朝礼



例会場にて

茶粥の朝食をいただく。朝の散歩の後は、本当においしいと思った。金山寺味噌があればなあ。

晩秋の早朝ならではの、きりりと張りつめた空気。すがすがしさをあらためて感じた日であった。

ホテルの皆様、お世話になりました。



足が短いのではなく溝の中に立っているからです。